

旭市の農業産出額

市長 明智 忠直



農業のまち旭市——。よく行政や農業関係者から、旭市の農業産出額を聞くことがあるかと思えます。平成18年に国から公表されていた数値では、旭市の産出額は418億円と、千葉県全体の10分の1を占めていました。その後、さまざまな理由で発表が中断されていましたが、生産現場からの要望を受け昨年12月、平成26年の統計数値が8年ぶりに公表されました。旭市の農業産出額は514億円で県内1位、全国市町村の中でも6番目となりました。全国1位は愛知県田原市で花卉を中心にして813億円、近県では3位の茨城県鉾田市が689億円でありました。全国を通じて園芸・畜産地帯の自治体売り上げを伸ばして上位に並んでおります。

旭市の農業産出額の内訳は、野菜類182億円、花卉・果実・いも類・米などで60億円、畜産で272億円であります。畜産は大規模な企業経営が多く集まり、全国屈指の養豚地帯として知れ渡っており、生産者の経営や肥育技術の向上が売上高につながっていると思われる。野菜も施設の大規模化が進み、県下最大の施設園芸地帯として千葉県の園芸をリードしているところですよ。

旭市の農業は、県下はもちろん全国的にも存在感が大きく上がっており、この国の農業の先駆的な役割を担っている状況です。この事実を市民の皆さんに知ってもらい、自信と誇りを持って知名度アップにつなげてほしいと思います。そしてさらに高い目標に向かって生産者、JA、行政、市民が総力を上げて協力し、旭市の農業を発展させていきたい、そう願うところであります。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／11日(土・祝)、16日(木)、毎週月曜日

岡市図書館 ☎62-2560 <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「花咲小路三丁目のナイト」

小路幸也 著
(ポプラ社)



深夜営業店の喫茶ナイトで、夜ならではの相談事に応える謎めいた店主の正体とは。花咲小路シリーズ第四弾です。

「慶応三年の水練侍」

木村忠啓 著
(朝日新聞出版)



逆恨みから水術試合を挑まれた砲術師範の市川は、忍者直伝の技で苦手な水練に臨むが……。第八回朝日時代小説大賞受賞作です。

新着図書

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ● 逆境からの仕事学 (姜尚中) | ● 土の記 上・下 (高村薫) |
| ● 裁判所ってどんなところ? (森炎) | ● 木もれ日を縫う (谷瑞恵) |
| ● 絶滅の地球誌 (澤野雅樹) | ● 幻影たちの哀哭 (直原冬明) |
| ● 知識ゼロからの健康オイル (井上浩義) | ● ノスタルジー1972 (中島京子) |
| ● ききりんご紀行 (谷村志穂) | ● 夜の歌 (なかにし礼) |
| ● 剣豪夜話 (津本陽) | ● セイレーンの懺悔 (中山七里) |
| ● 漱石の愛した絵はがき (中島国彦) | ● i (西加奈子) |
| ● 本バスめぐりん。 (大崎梢) | ● 比ぶ者なき (馳星周) |
| ● 四月になれば彼女は (川村元気) | ● あおなり道場始末 (葉室麟) |
| ● 書楼弔堂 炎昼 (京極夏彦) | ● 松田さんの181日 (平岡陽明) |
| ● 浜の甚兵衛 (熊谷達也) | ● 大雪物語 (藤田宜永) |
| ● 告白の余白 (下村敦史) | ● 女王さまの夜食カフェ (古内一絵) |
| ● 幸せのプチ (朱川湊人) | ● トコとミコ (山口恵以子) |
| | ● ヤマンタカ (夢枕獏) |

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／2月9日(木)、23日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館